

▼ゴム種の違うゴムボールで転がり抵抗の違いを実験



愛知川小学校で環境ものづくり教室開催

11月12日、愛知川小学校でブリヂストン環境ものづくり教室が開催されました。

ブリヂストン彦根工場では、事業所周辺の小学校に赴き、会社やものづくりの仕組み、それにまつわる仕事、そして会社の環境への取り組みを学ぶことができる授業を行ってられます。

この環境ものづくり教室では、講義に加え、工場経営を疑似体験できるボードゲームを通じて、楽しみながら環境や働くことについて、子どもたちに考えてもらうことを目的に開催されています。

▼工場長ゲームで工場経営を疑似体験



今回、愛知川小学校の子どもたちは講義でタイヤができるまでの流れや、タイヤを通じて環境への配慮がどのような形でなされているかを学びました。

さらに、工場経営を疑似体験できるボードゲーム「工場長ゲーム」では、生産と環境のバランスを取っていく大切さを学びました。



▲真剣に講義を受ける子どもたち

▼大根収穫体験



愛知川東小学校がくよもん農園を見学

12月10日、愛知川東小学校の2年生79人が「もっとなかよし町たんけん」の授業でくよもん農園（東円堂）を訪れ、店舗や畑などの施設を見学しました。

「もっとなかよし町たんけん」は、地域の人々と関わる活動を通じて、地域には、生活したり働いたりしている人がいること、児童が地域の人々に親しみや愛着を持つことを目的とした学習です。

児童たちは直売所の説明を受けたり、作業所の大きな農機具を見たりして、農園の仕事について理解を深めました。畑では大根の収穫を体験し、児童たちは一生懸命に引き抜いた大根に興奮した様子でした。

▼阿藤 りおんさん(12月16日愛知中学校にて)



税についての作文

「税についての作文」に、愛知中学校から98点、秦荘中学校から66点が応募され、愛知中学校3年生の阿藤 りおんさんが愛荘町長賞を、秦荘中学校3年生の上林 千華さんが彦愛犬地区商工会連絡協議会納税貯蓄組合会長賞に選ばれました。

この作文の募集は、将来を担う中学生が、身近に感じた税や学校で学んだ税に関する事、テレビや新聞などで知った税の話などを題材とした作文を書くことで、税について関心を持ち、正しい理解を深めることを目的として、毎年実施されています。

▼福永 一枝さん



全国老人クラブ連合会会長表彰

11月25日、野洲文化小劇場で第60回滋賀県老人クラブ大会が開催されました。

大会では福永 一枝さんが地域における社会福祉活動と高齢者の生きがいづくりや健康づくりに取り組まれた功績が認められ、全国老人クラブ連合会会長表彰を受けられました。

今後ますます地域の社会福祉活動に健康長寿を目指した取り組みを期待します。



▼吉田 美和子さん(左)と森谷 洋子さん(右)



令和3年度統計功績者表彰

11月25日、統計事務にご尽力いただき、功績のあった令和2年国勢調査の指導員である森谷 洋子さんと吉田 美和子さんに対して、総務大臣表彰が授与されました。

森谷さんは、長年の経験を活かし、責任感をもって適切な調査書類検査をされることから、この度の表彰となりました。

吉田さんは、統計事務に真摯に取り組まれ、他の指導員からの信頼も厚いことから、表彰を受けられました。

統計調査へのご尽力に対して、深く感謝申し上げます。

▼北川 千代子さん



100歳到達おめでとうございます！

円城寺の北川 千代子さん(大正10年12月15日生)が100歳の誕生日をお迎えになりました。

千代子さんは、手先が器用で編み物や折り紙をされてきました。編み物はとても得意でセーターや座布団カバーなど色々な物を作られていました。現在は週3回のデイサービスを楽しみに通われています。

ご家族は「100歳を迎え、これからも健康で長生きしてもらいたい」と話されていました。

町内に100歳以上の方は、12月20日時点で11人おられます。皆様いつまでもご健康でお過ごしくださいようお祈りいたします。

▼策定委員会から区長・副区長にプランを提出



東円堂地域活性化プランが完成

町では、各地域の個性や資源を活かした支え合いの地域づくりを進めるため、自治会毎のまちづくり計画書「地域のまるごと活性化プラン」の策定を推進しています。この度、円城寺(令和2年度)に続いて愛荘町で2例目となる「東円堂地域活性化プラン」が完成しました。

今後は、緑豊かで笑顔いっぱいの東円堂を目指して、今の時代にあった自治会活動やデジタル化などの取り組みを進められる予定です。

